世界へ発信！ 2つのユネスコ遺産

unesco World Heritage site Jomon Prehistoric Sites in Northern Japan

unesco Global Geopark

■問合せ　社会教育課文化財係（☎74-3010）

縄文時代の巨大なお墓
史跡キウス周堤墓群（千歳市）

今回は世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」のなかで、千歳市にある史跡キウス周堤墓群について紹介します。

周堤墓（しゅうていぼ）って何？

そもそも、周堤墓（しゅうていぼ）とは何でしょう。周堤墓は、縄文時代後期（約3200年前頃）に北海道だけで作られたとても珍しい形のお墓です。

地面に円形のくぼみを掘り、掘った土をくぼみの回りに積み上げてドーナツ状の土手を作ります。これが周堤です。くぼみの中には複数のお墓があり、共同墓地として使われました。

キウス周堤墓群では、９基の周堤墓が群集しており、当時の高い精神性や社会の複雑化を示す重要な遺跡として、世界遺産の一員となりました。

キウス周堤墓群の立体模型

迫力の大きさ！

驚きなのは、その大きさです。一般的に周堤墓の大きさは10～30m程度ですが、キウス周堤墓群では50m以上のものが大半を占め、最も大きい１号周堤墓は83mにもなります。また、周堤が最も高い２号周堤墓は4.7mもの高さがあります。狩猟採集民が築いた構造物としては、世界最大級を誇ります。

くぼみの中に作られたお墓には、赤い粉がまかれたものや墓石のような「石の柱」が埋められていたものなど、様々な埋葬の形が見られました。

その後、周堤墓は火山灰や落ち葉で覆われましたが、埋まりきることなく、今も現地に行くと、縄文人が作ったほぼそのままの姿を見ることができます。

１号周堤墓の全景（千歳市教育委員会撮影）

入江貝塚公園の竪穴住居が完成！

２年にわたって改修していた入江貝塚公園の復元竪穴住居が完成しました！改修したのは骨格復元と完全復元の２つの竪穴住居です。入江・高砂貝塚公園は４月に開園予定です。雪が溶けたら貝塚公園を訪れて、縄文人の暮らしに触れてみませんか？